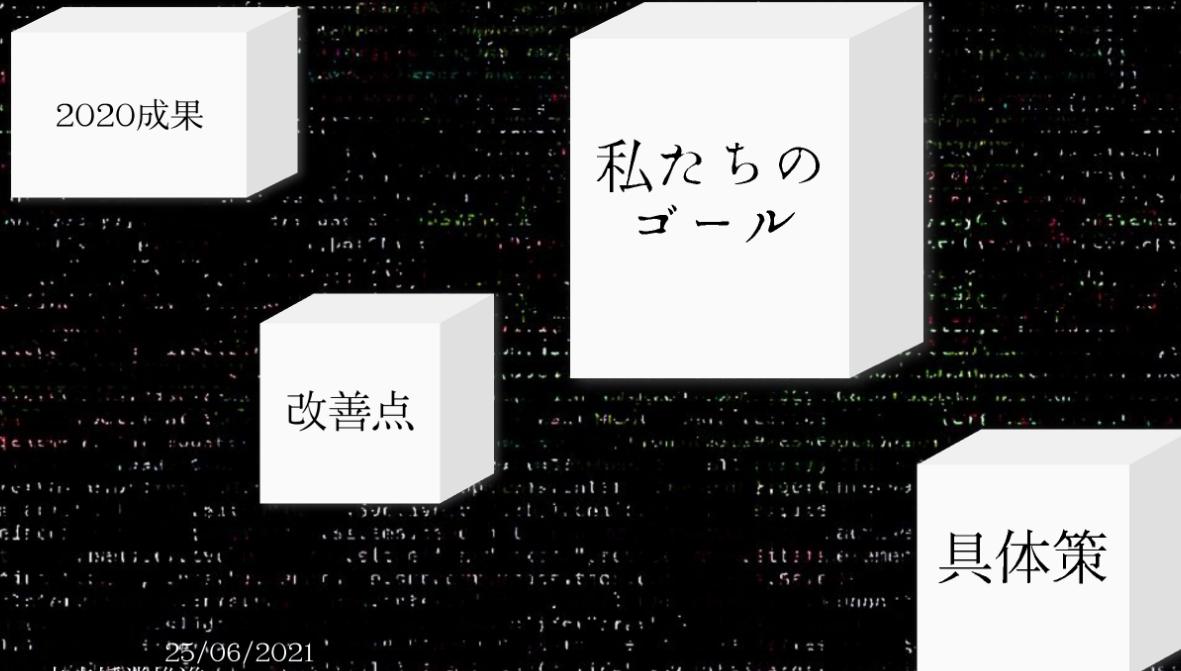


# 未来授業研究会 2021



25/06/2021  
未来授業推進リーダー  
東口匡樹

## 2020 成果

( 1 ) できたこと

( 2 ) できなかったこと

できた  
こと

できなか  
ったこと

## できたこと

- ( 1 ) 「問い合わせを立てる授業」という言葉の共有と実践の始まり
- ( 2 ) 「問い合わせを立てる授業」自己評価
- ( 3 ) ICT活用のガイドライン作成と休校時の利活用
- ( 4 ) 「問い合わせを立てる授業」の紐付け
- ( 5 ) 未来授業研究会報告書2020-21

## できたこと

- ( 1 ) 「問い合わせを立てる授業」という言葉の共有と実践の始まり
- ( 2 ) 「問い合わせを立てる授業」自己評価
- ( 3 ) ICT活用のガイドライン作成と休校時の利活用
- ( 4 ) 「問い合わせを立てる授業」の紐付け
- ( 5 ) 未来授業研究会報告書2020-21

# 未来授業研究実践例

日本史の中で、今までも実践されてきた「問い合わせを立てる授業」  
社会課題を「ジブンゴト」と捉え、市民意識を育む「問い合わせを立てる授業」（英語）

単元と単元をつないでいって「わかる」問い合わせを立てる授業（化学）

生涯を見通した生き方を考える「問い合わせを立てる授業」（家庭科）  
リアルな体験が生徒の「問い合わせ」を導き出す「問い合わせを立てる授業」（理科）

思考のズレから「問い合わせを立てる授業」（社会）

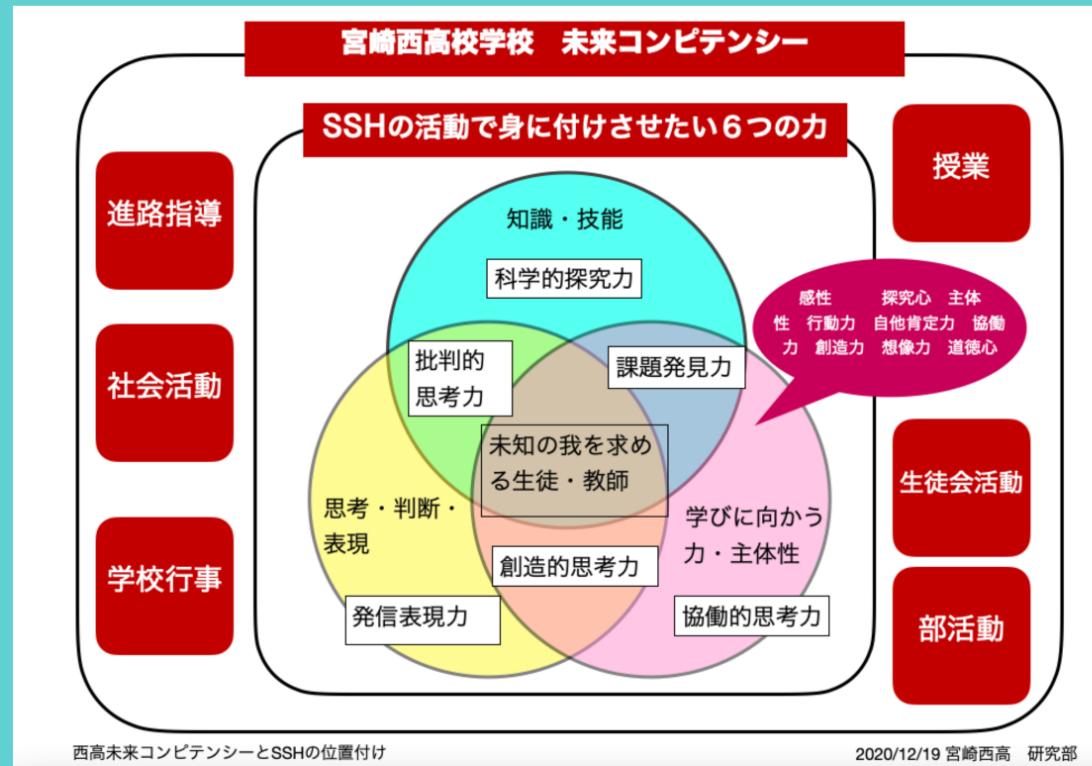
「なぜ？」を通して上達する「問い合わせを立てる授業」（体育）

「鶉飼の鶉」にならない「問い合わせを立てる授業」（数学）

「当たり前」をうたがう「問い合わせを立てる授業」（生物）

自己肯定感をベースに、知的欲求のままに追求する方向に導く授業（数学）

# 問い合わせてる授業の自己評価



# 問い合わせ立てる授業の自己評価

| 評価  |    | 1                                    | 2   | 3   |
|---|----|--------------------------------------|---|---|
|   |    | Ideas (基礎知識)                         | Connections (つながり)  | Extensions (応用)                           |
| 未知の我を求めて伸びる学校   | Q1 | 生徒たちが協働している。                         | 生徒たちが協働して、新たな概念・知識のつながりを得ている。                             | 生徒たちが協働して得た概念・知識のつながりから、新たな問い合わせと広がっている。  |
|   | Q2 | 一人一人の未知の力を見出そうとしている。                 | 一人一人が今の自分と未知の自分をつなげている。<br>(未知の自分を見出している)<br>例) 驚きや感動がある。 | 一人一人が未知の自分を見出し、次の新たな問が出ている。               |
| 高い志の醸成と挑戦<br>生命尊重                                       | Q3 | 安心して高い目標への挑戦や失敗ができる。例) 発間に答える。質問をする。 | 安心して挑戦や失敗をして、これまでの概念・知識と繋げ、あらたな概念を見出している。                 | 安心して挑戦や失敗をして、新たな概念を見出し、問い合わせを立てられる。       |
|   | Q4 | 授業の中に既成概念や先入観を打破できるような機会がある。         | 授業の中に既成概念や先入観を打破しようとする当事者性がみられる。                          | 授業の中で既成概念や先入観を打破し、新たな問い合わせを立てられる。         |
| 一人一人の価値観や多様性を尊重し、日本や世界に貢献する志を育成する<br>グローバルな視点<br>多様性の尊重 | Q5 | 一人一人の価値観や多様性が尊重されている。                | 一人一人の価値観や多様性が尊重され、他者の意見や概念とつながっている。                       | 一人一人の価値観や多様性が尊重され、他者の概念と繋がり、新たな概念を構築している。 |
|   | Q6 | 日本や世界に貢献する志を持とうとしている。                | 日本や世界に貢献する志と自分をつなげる当事者性がみられる。                             | 日本や世界に貢献する当事者性をもち、新たな問い合わせを立てられる。         |
|   | Q7 | 生徒がきみろんテーマを授業中に見出だせる機会がある。           | 生徒がきみろんテーマを授業中に見出すことができる。(テーマと自分のつながり)                    | 生徒が、グローバルな視点で、きみろんテーマを授業中に見出すことができる。      |

参考文献「主体的学び」につなげる評価と学習方法～カナダで実践されるICEモデル～スー・F・ヤング、ロバート・J・ウィルソン 東進堂

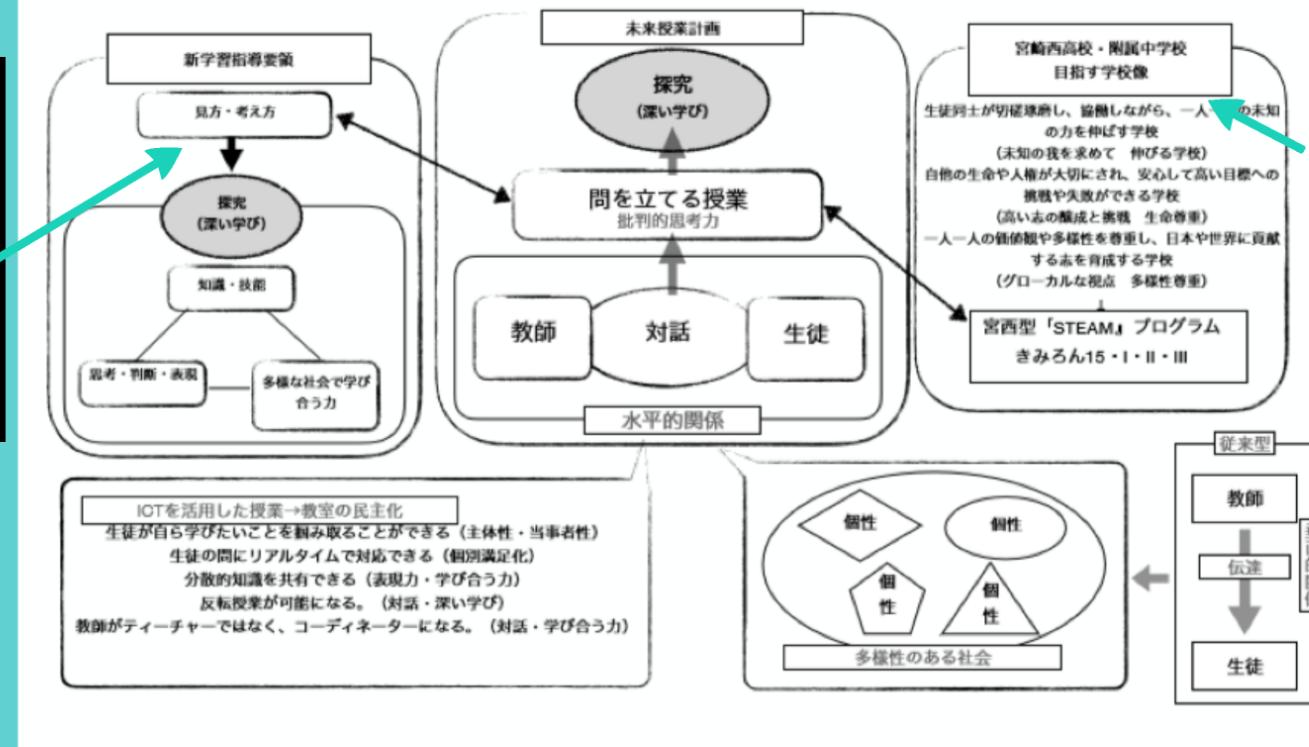
NFCと6つの力を紐づけてループリック評価にした。

「6つの力」  
課題発見力、批判的思考力、  
協働的思考力、創造的思考力、  
科学的探究力、表現発信力

# 問い合わせを立てる授業の紐付け

問い合わせを立てる授業の入り口は見方・考え方である。

感性が見方・考え方を支える。



## 2020 成果

( 1 ) できたこと

( 2 ) できなかったこと

できた  
こと

できなか  
ったこと

できなかつたこと

( 1 ) 「問い合わせを立てる授業」の具体的な取り組み

- ・研究授業公開
- ・全体ワークショップ

( 2 ) 「問い合わせを立てる授業」への認識・理解の向上

- ・問い合わせを立てる授業とはどのようなものか。

できなかつたこと

( 1 ) 「問い合わせを立てる授業」の具体的な取り組み

- ・研究授業公開
- ・全体ワークショップ

( 2 ) 「問い合わせを立てる授業」への認識・理解の向上

- ・問い合わせを立てる授業とはどのようなものか。

## 2020 成果

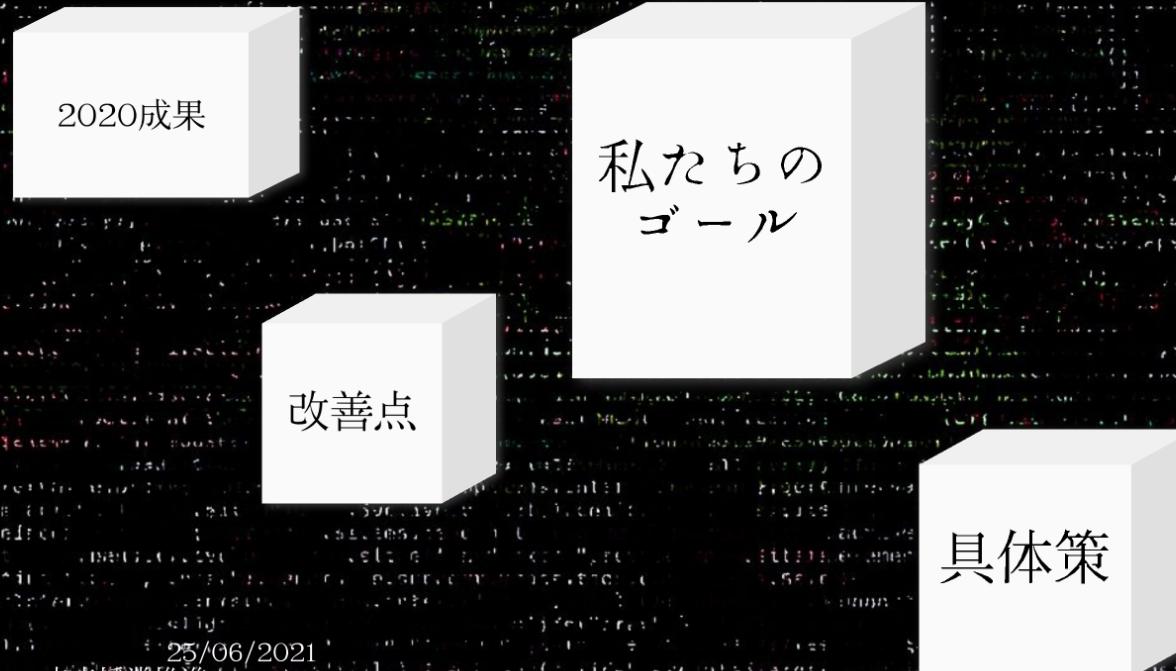
( 1 ) できたこと

( 2 ) できなかったこと

できた  
こと

できなか  
ったこと

# 未来授業研究会 2021



25/06/2021  
未来授業推進リーダー  
東口匡樹

## 2021の改善点

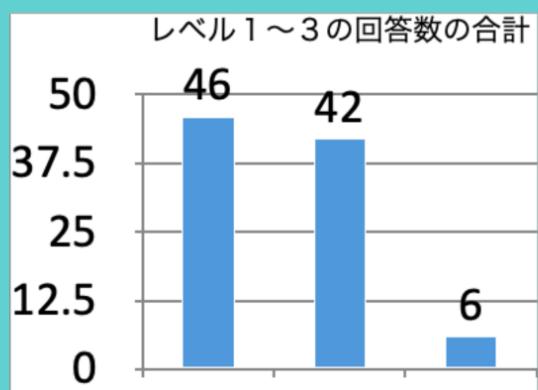
( 1 ) 学びの深さ

( 2 ) 問いを立てる  
授業と総合探  
究の相互作用

学びの深さ

相互作用

## 学びの深さ



ルーブリック評価の結果

- 1 知識の習得
- 2 知識のつながり

**3 知識の応用**  
(生徒自ら問い合わせ立つか)

## 2021の改善点

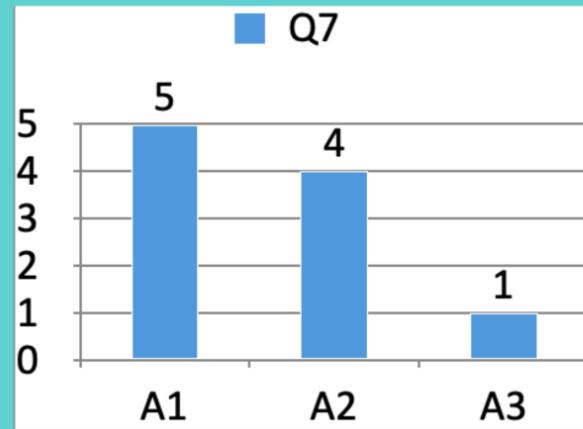
( 1 ) 学びの深さ

( 2 ) 問いを立てる  
授業と総合探  
究の相互作用

学びの深さ

相互作用

## 問い合わせる授業と総合探究の相互作用



Q7 授業から問い合わせ  
が生まれたか?

## 2021の改善点

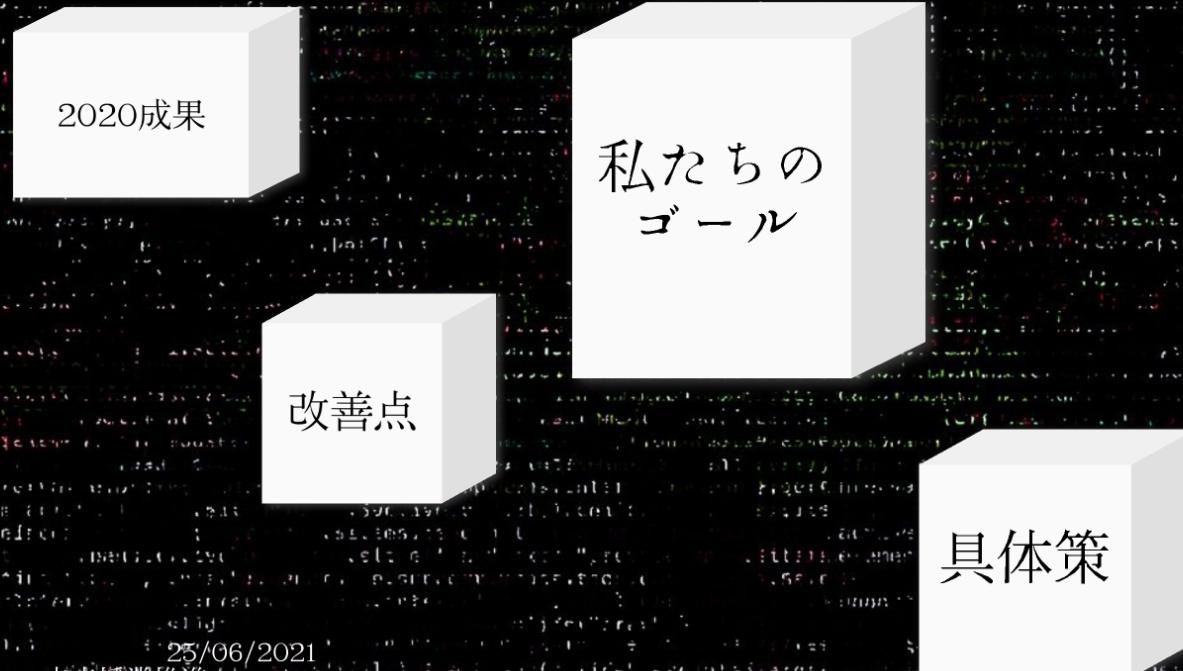
( 1 ) 学びの深さ

( 2 ) 問いを立てる  
授業と総合探  
究の相互作用

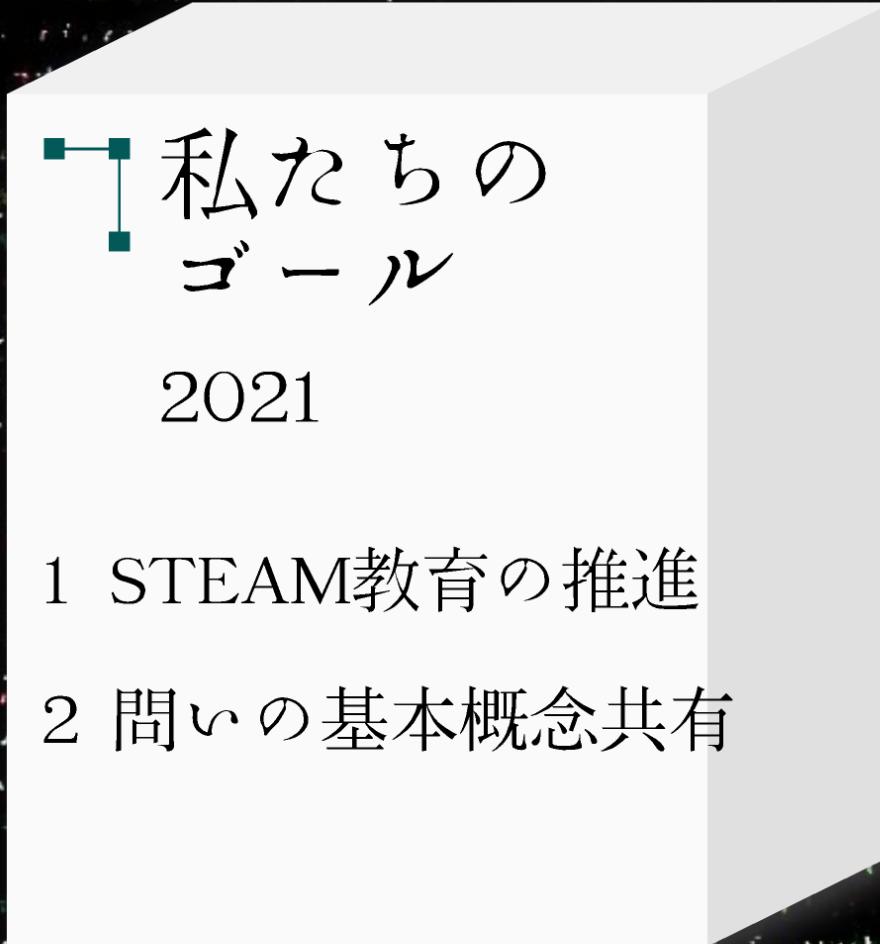
学びの深さ

相互作用

# 未来授業研究会 2021



25/06/2021  
未来授業推進リーダー  
東口匡樹



# 私たちの ゴール

2021

- 1 STEAM教育の推進
- 2 問いの基本概念共有



STEAM教育  
の推進

問い合わせ  
の  
基本概念  
共有

## Goal 1 STEAM教育の推進

- 1 スクールミッション達成
- 2 学習指導要領との親和性
- 3 STEAM教育は「問い合わせる土台」  
↓  
STEAM教育を実践すれば  
「問い合わせる授業」につながる

問い合わせる授業  
の位置付け

学習指導要領と  
問い合わせる授業

STEAM教  
育と問い合わせ  
る授業

スクールミッション  
と問い合わせる授業

問い合わせる授業  
の位置づけ

スクールミッション

STEAM教育

学習指導要  
領に基づい  
た教科指導

問い合わせる授業

問い合わせる授業  
はこの3つを推進  
できる。

## Goal 1 STEAM教育の推進

- 1 スクールミッション達成
- 2 学習指導要領との親和性
- 3 STEAM教育は「問い合わせる土台」  
↓  
STEAM教育を実践すれば  
「問い合わせる授業」につながる

問い合わせる授業  
の位置付け

学習指導要領と  
問い合わせる授業

STEAM教  
育と問い合わせ  
る授業

スクールミッショ  
ンと問い合わせる授業

## スクールミッション

進学校・中高一貫校として「感性」  
( ART ) と「理性」( STEM ) が融合した主  
体的・対話的な深い学びを展開し、生徒一  
人一人に潜在する資質能力を高め、将来の  
宮崎、日本、世界を牽引する人材の育成を  
目指す学校

生徒同士がともに切磋琢磨する中で、探究  
的な学びを重視し、自ら問いを立てる力  
や、批判的思考力・協働的思考力・創造的  
思考力の育成を目指す学校

自己や他者の人権や価値観、多様性を尊重  
し、協力し合う豊かな人間性と、高い目標  
に挑戦し、試練を乗り越える逞しい心身の  
育成を目指す学校

# スクールミッション

進学校・中高一貫校として「感性」（ART）と「理性」（STEM）が融合した主体的・対話的な深い学びを展開し、生徒一人一人に潜在する資質能力を高め、将来の宮崎、日本、世界を牽引する人材の育成を目指す学校

生徒同士がともに切磋琢磨する中で、探究的な学びを重視し、自ら問いを立てる力や、批判的思考力・協働的思考力・創造的思考力の育成を目指す学校

自己や他者の人権や価値観、多様性を尊重し、協力し合う豊かな人間性と、高い目標に挑戦し、試練を乗り越える逞しい心身の育成を目指す学校

## Goal 1 STEAM教育の推進

- 1 スクールミッション達成
- 2 学習指導要領との親和性
- 3 STEAM教育は「問い合わせる土台」  
↓  
STEAM教育を実践すれば  
「問い合わせる授業」につながる

問い合わせる授業  
の位置付け

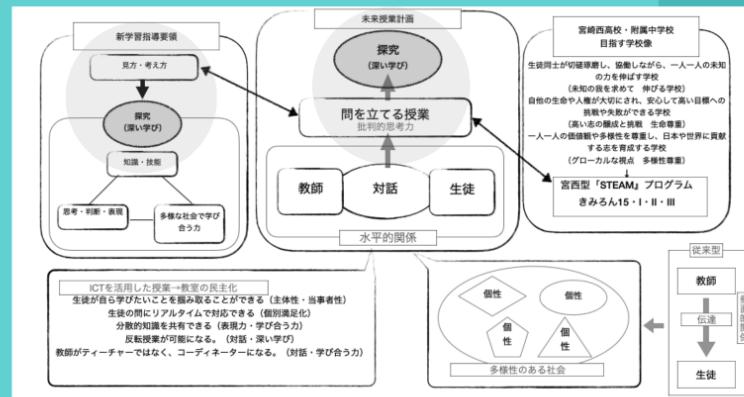
学習指導要領と  
問い合わせる授業

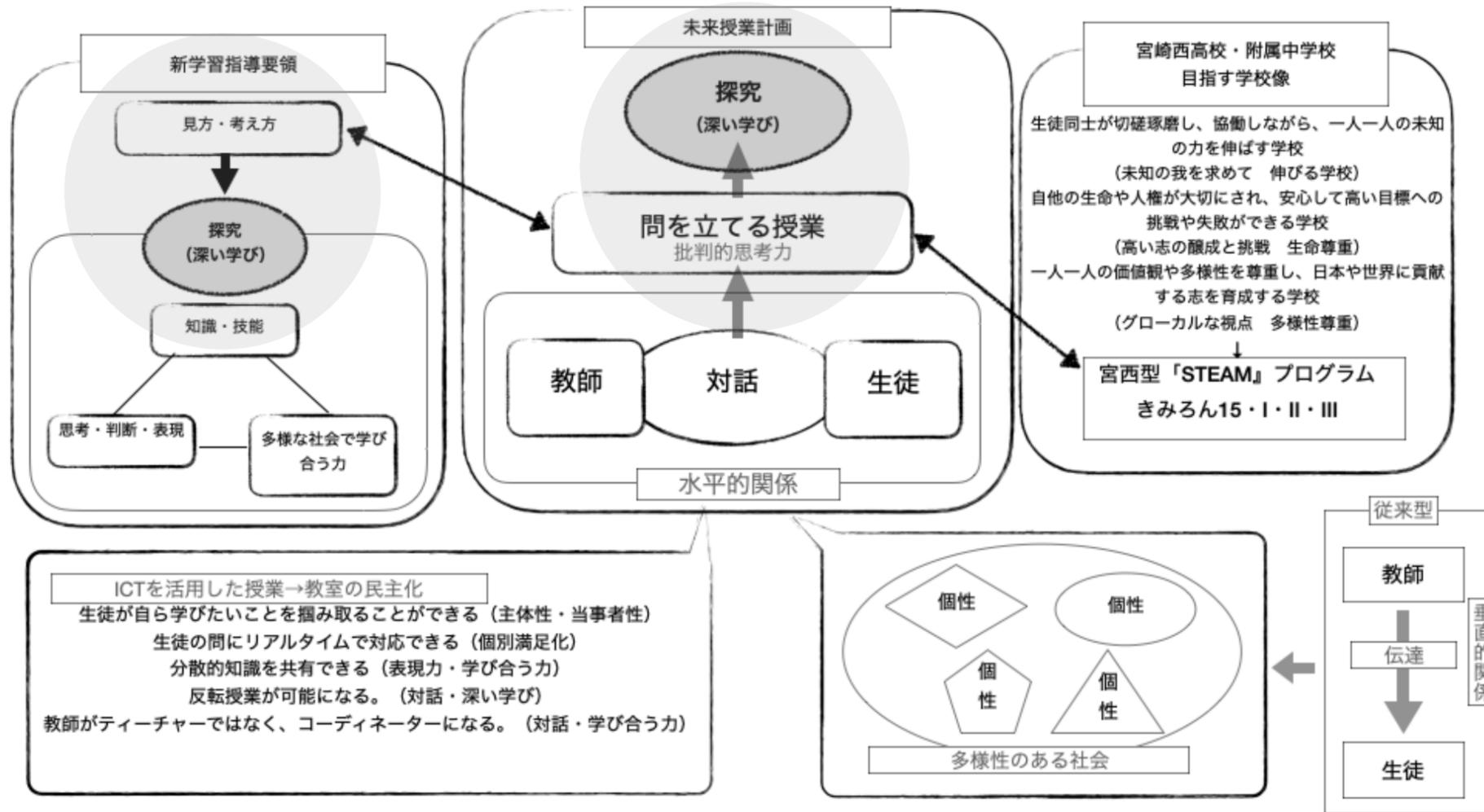
STEAM教  
育と問い合わせ  
る授業

スクールミッション  
と問い合わせる授業

# 見方・考問が立てる入り口

## 学習指導要領と問い合わせてる授業





## Goal 1 STEAM教育の推進

- 1 スクールミッション達成
- 2 学習指導要領との親和性
- 3 STEAM教育は「問い合わせる土台」  
↓  
STEAM教育を実践すれば  
「問い合わせる授業」につながる

問い合わせる授業  
の位置付け

学習指導要領と  
問い合わせる授業

STEAM教  
育と問い合わせ  
る授業

スクールミッション  
と問い合わせる授業

# STEAM教育と問い合わせてる授業

## 諸外国ではどのようにして資質・能力の育成を目指しているのか? — 諸外国における資質・能力を育成する学習活動 —

国立教育政策研究所の「資質・能力を育成する教育課程の在り方に関する研究」  
報告書2 諸外国の教育課程と学習活動 平成28(2016)年3月 を基に整理

| 国名               | 特徴的な取組や新たな方向性や<br>資質・能力の育成に向けた授業改善として重視している学習活動                                     |
|------------------|---|
| イギリス<br>(イングランド) | 初等学校では教科横断的トピック学習が多く、活動的学習が取り入れられている。   |
| ドイツ              | 対面型一斉授業からの脱却、個人に対応した授業を推奨。週単位での学習計画による学習の個別化、プロジェクト方式の学習等の展開。                       |
| フランス             | 教科横断的な学習や調べ学習が推奨されている。  |
| フィンランド           | 個に応じた学習と協同的な学習双方を推進。改訂版教育課程基準では、「教科横断的テーマ」が各教科内容に埋め込まれている。                          |
| カナダ              | 教科横断的カリキュラムを通じた資質・能力の育成。  |
| アメリカ             | 履修時間によらず、能力の習得状況によって単位認定を行うところもあるが、数は少ない。<br>ハワーマンス課題による評価を設定して主体的・協働的な探究学習を促す動き。   |
| オーストラリア          | 「個に応じた学習」を推進。IB等特別カリキュラムはACARAが示す基準・手続に基づき認証。                                       |
| 韓国               | 2009年より小・中・高校で「創造的な体験活動」の時間を導入。中学校で進路探索活動など各種体験活動。教科では、討論や課題解決学習を中心に行う「自由学期制度」を実践中。 |

14

# STEAM教育の進め方

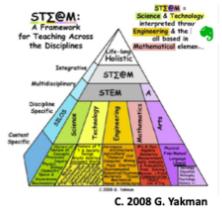
## STEM教育の広がりとSTEAM教育

### ○ 統合型のSTEM教育

Science、Technology、Engineering、MathematicsのSTEM分野が複雑に関係する現代社会の問題を、各教科・領域固有の知識や考え方を統合的に駆かせて解決する学習としての共通性を持つ。その目的として①科学・技術分野の経済的成長や革新・創造に特化した人材育成を志向するものと、②すべての児童生徒に対する市民としてのリテラシーの育成を志向するものがある。

### ○ STEAM教育—アート、リベラルアーツ、文理の枠を超えた学び—

- ◆ 初期のSTEAM教育は、統合型STEM教育にArts(デザイン、感性等)の要素を加えたものと解釈できる。Yakman(2008)では、STEAM教育は学問領域を横断して指導する枠組みであると示している。また、STEAM教育は、エンジニアリングとアーツ(言語や歴史などを含む文科)を通して解釈される科学と技術であり、すべては数学的な要素に基づくものであるとする。
- ◆ 近年は、現実社会の問題を創造的に解決する学習を進めることで、あらゆる問いを立てるため、Liberal Arts(A)の考え方に基づいて、自由に考えるための手段を含む美術、音楽、文学、歴史に関わる学習などを取り入れるなどSTEM教育を広く横断的に推進していく教育(東京学芸大学 大谷 忠氏より)。
- ◆ 取り扱う社会的課題によって、S-T-E-Mを軸にして、ART/DESIGNやROBOTICS、E-STEM(環境)など様々な領域を含んだ派生形が存在し、さらには国語や社会に関する課題もあり、いわゆる文系、理系の枠を超えた学びとなっている(日本STEM教育学会 新井 健一氏より)。



15

新学習指導要領の趣旨の実現とSTEAM教育について R1.1.O.15 文部科学省

# 諸外国ではどのようにして資質・能力の育成を目指しているのか？

## — 諸外国における資質・能力を育成する学習活動 —

国立教育政策研究所の「資質・能力を育成する教育課程の在り方に関する研究」

報告書2 諸外国の教育課程と学習活動 平成28(2016)年3月 を基に整理

| 国名               | 特徴的な取組や新たな方向性や<br>資質・能力の育成に向けた授業改善として重視している学習活動  |
|------------------|--|
| イギリス<br>(イングランド) | 初等学校では <b>教科横断的トピック学習</b> が多く、活動的学習が取り入れられている。   |
| ドイツ              | 対面型一斉授業からの脱却。個人に対応した授業を推奨。週単位での学習計画による学習の個別化、 <b>プロジェクト方式の学習等</b> の展開。                     |
| フランス             | <b>教科横断的な学習</b> や <b>調べ学習</b> が <b>推奨</b> されている。   |
| フィンランド           | 個に応じた学習と協同的な学習双方を推進。改訂版教育課程基準では、「 <b>教科横断的テーマ</b> 」が各教科内容に埋め込まれている。                        |
| カナダ              | <b>教科横断的カリキュラム</b> を通じた資質・能力の育成。   |
| アメリカ             | 履修時間によらず、能力の習得状況によって単位認定を行うところもあるが、数は少ない。<br><b>パフォーマンス課題</b> による評価を設定して主体的・協働的な探究学習を促す動き。 |
| オーストラリア          | 「個に応じた学習」を推進。 <b>IB等特別カリキュラム</b> はACARAが示す基準・手続に従い認証。                                      |
| 韓国               | 2009年より小・中・高校で「創造的な体験活動」の時間を導入。中学校で進路探索活動など各種体験活動。教科では、討論や課題解決学習を中心に行う「自由学期制度」を実験中。        |

14

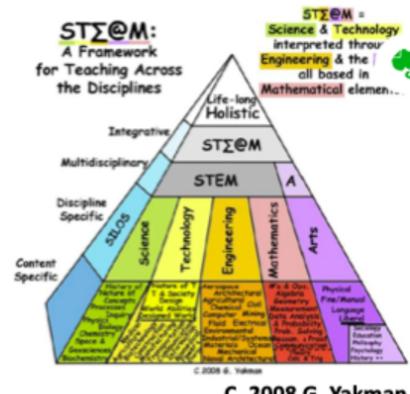
# STEM教育の広がりとSTEAM教育

## ○ 統合型のSTEM教育

Science、Technology、Engineering、MathematicsのSTEM分野が複雑に関係する現代社会の問題を、各教科・領域固有の知識や考え方を統合的に働かせて解決する学習としての共通性を持ちつつ、その目的として①科学・技術分野の経済的成长や革新・創造に特化した人材育成を志向するものと、②すべての児童生徒に対する市民としてのリテラシーの育成を志向するものとがある。

## ○ STEAM教育—アート、リベラルアーツ、文理の枠を超えた学び—

- ◆ 初期のSTEAM教育は、統合型STEM教育にArts(デザイン、感性等)の要素を加えたものと解釈できる。Yakman(2008)では、STEAM教育は学問領域を横断して指導する枠組みであると示している。また、STEAM教育は、エンジニアリングとアーツ(言語や歴史などを含む文科)を通して解釈される科学と技術であり、すべては数学的な要素に基づくものであるとする。
- ◆ 近年は、現実社会の問題を創造的に解決する学習を進める上で、あらゆる問い合わせるために、Liberal Arts(A)の考え方に基づいて、自由に考えるための手段を含む美術、音楽、文学、歴史に関わる学習などを取り入れるなどSTEM教育を広く横断的に推進していく教育(東京学芸大学 大谷 忠氏より)。
- ◆ 取り扱う社会的課題によって、S・T・E・Mを幹にして、ART/DESIGNやROBOTICS、E-STEM(環境)など様々な領域を含んだ派生形が存在し、さらには国語や社会に関する課題もあり、いわゆる文系、理系の枠を超えた学びとなっている(日本STEM教育学会 新井 健一氏より)。



- ▼ **STEAM教育**は、**科学、技術、工芸、アート、数学**を横断的に解釈できる。Yakman(2008)では、STEAM教育は学問領域を横ると示している。また、STEAM教育は、エンジニアリングとアーツ(アート)を通して解釈される科学と技術であり、すべては数学的な事実である。
- ◆ 近年は、現実社会の問題を創造的に解決する学習を進める上で、あらゆる問い合わせるために、Liberal Arts(A)の考え方に基づいて、自由に考えるための手段を含む**美術、音楽、文学、歴史に関わる学習など**を取り入れるなどSTEM教育を広く横断的に推進していく教育(東京学芸大学 大谷 忠氏より)。
- ◆ 取り扱う社会的課題によって、S・T・E・Mを幹にして、ART/DESIGNやROBOTICS、E-STEM(環境)など様々な領域を含んだ派生形が存在し、さらには国語や社会に関する課題もあり、いわゆる**文系、理系の枠を超えた学び**となっていっている。

# STEAM教育と問い合わせてる授業

## 諸外国ではどのようにして資質・能力の育成を目指しているのか? — 諸外国における資質・能力を育成する学習活動 —

国立教育政策研究所の「資質・能力を育成する教育課程の在り方に関する研究」  
報告書2 諸外国の教育課程と学習活動 平成28(2016)年3月 を基に整理

| 国名               | 特徴的な取組や新たな方向性や<br>資質・能力の育成に向けた授業改善として重視している学習活動                                     |
|------------------|---|
| イギリス<br>(イングランド) | 初等学校では教科横断的トピック学習が多く、活動的学習が取り入れられている。   |
| ドイツ              | 対面型一斉授業からの脱却、個人に対応した授業を推奨。週単位での学習計画による学習の個別化、プロジェクト方式の学習等の展開。                       |
| フランス             | 教科横断的な学習や調べ学習が推奨されている。  |
| フィンランド           | 個に応じた学習と協同的な学習双方を推進。改訂版教育課程基準では、「教科横断的テーマ」が各教科内容に埋め込まれている。                          |
| カナダ              | 教科横断的カリキュラムを通じた資質・能力の育成。  |
| アメリカ             | 履修時間によらず、能力の習得状況によって単位認定を行うところもあるが、数は少ない。<br>ハワーマンス課題による評価を設定して主体的・協働的な探究学習を促す動き。   |
| オーストラリア          | 「個に応じた学習」を推進。IB等特別カリキュラムはACARAが示す基準・手続に基づき認証。                                       |
| 韓国               | 2009年より小・中・高校で「創造的な体験活動」の時間を導入。中学校で進路探索活動など各種体験活動。教科では、討論や課題解決学習を中心に行う「自由学期制度」を実践中。 |

14

# STEAM教育の進め方

## STEM教育の広がりとSTEAM教育

### ○ 統合型のSTEM教育

Science、Technology、Engineering、MathematicsのSTEM分野が複雑に関係する現代社会の問題を、各教科・領域固有の知識や考え方を統合的に駆かせて解決する学習としての共通性を持つ。その目的として①科学・技術分野の経済的成长や革新・創造に特化した人材育成を志向するものと、②すべての児童生徒に対する市民としてのリテラシーの育成を志向するものがある。

### ○ STEAM教育—アート、リベラルアーツ、文理の枠を超えた学び—

◆ 初期のSTEAM教育は、統合型STEM教育にArts(デザイン、感性等)の要素を加えたものと解釈できる。Yakman(2008)では、STEAM教育は学問領域を横断して指導する枠組みであると示している。また、STEAM教育は、エンジニアリングとアーツ(言語や歴史などを含む文科)を通して解釈される科学と技術であり、すべては数学的な要素に基づくものであるとする。

◆ 近年は、現実社会の問題を創造的に解決する学習を進めることで、あらゆる問いを立てるため、Liberal Arts(A)の考え方に基づいて、自由に考えるための手段を含む美術、音楽、文学、歴史に関わる学習などを取り入れるなどSTEM教育を広く横断的に推進していく教育(東京学芸大学 大谷 忠氏より)。

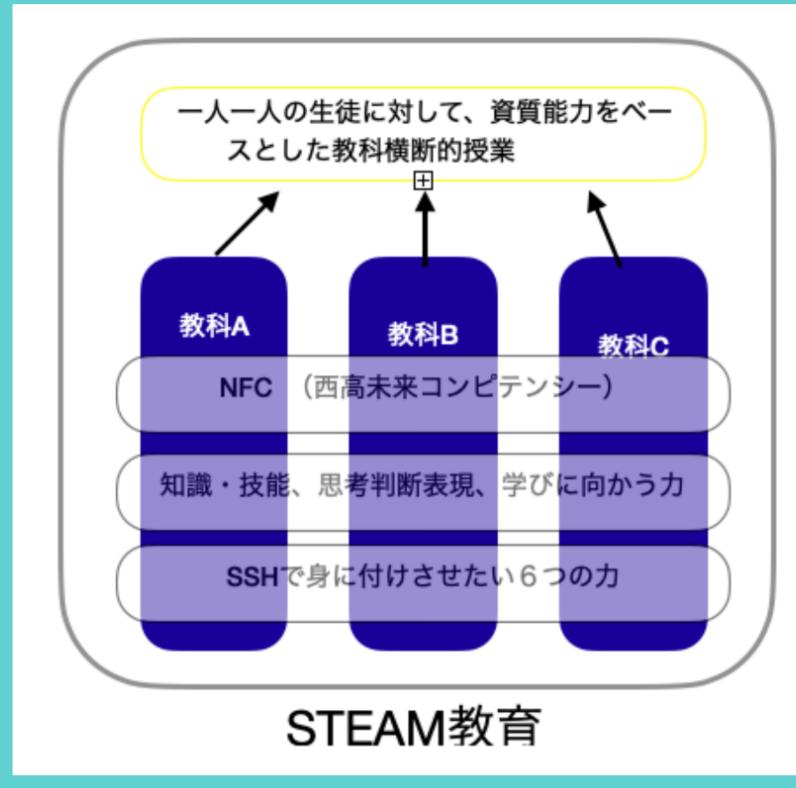
◆ 取り扱う社会的課題によって、S-T-E-Mを軸にして、ART/DESIGNやROBOTICS、E-STEM(環境)など様々な領域を含んだ派生形が存在し、さらには国語や社会に関する課題もあり、いわゆる文系、理系の枠を超えた学びとなっている(日本STEM教育学会 新井 健一氏より)。



15

新学習指導要領の趣旨の実現とSTEAM教育について R1.1.O.15 文部科学省

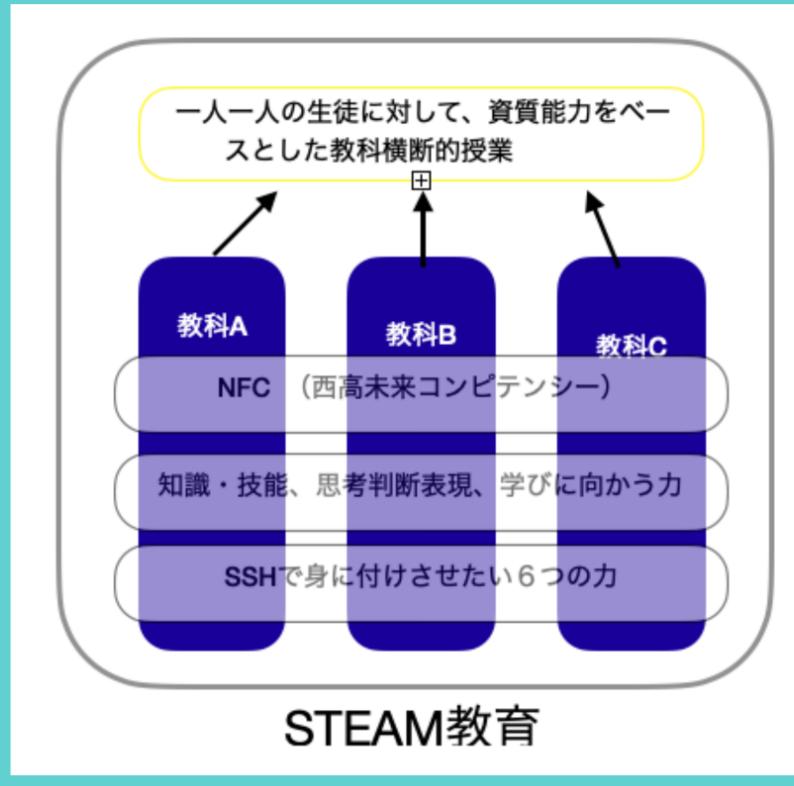
# STEAM教育はコンピテンシーベースの教科横断型授業



各教科指導において、身に付けさせたい資質・能力を明確にした教科指導を行う。

全ての教科がこのような授業を実践することで、生徒1人1人において教科横断的になる。

# STEAM教育はコンピテンシーベースの教科横断型授業



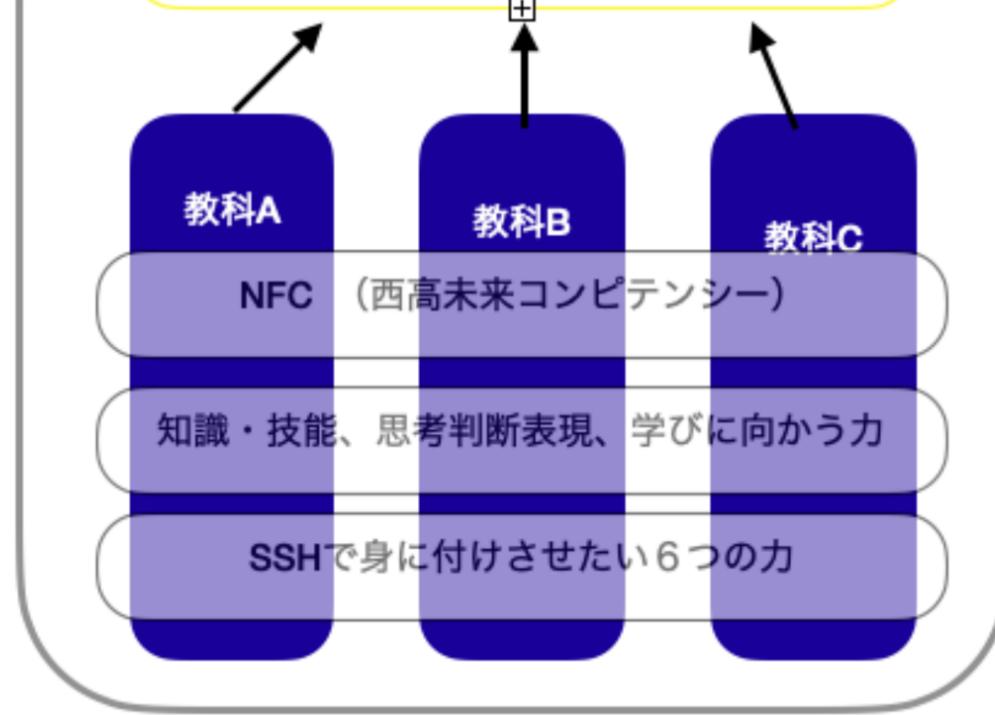
各教科指導において、身に付けさせたい資質・能力を明確にした教科指導を行う。

全ての教科がこのような授業を実践することで、生徒1人1人において教科横断的になる。

各教科指導で、身に付けてたい資質明確にして、指導を行う。

全ての教科授業をすることで、人1人におよぶことでの横断的な

一人一人の生徒に対して、資質能力をベースとした教科横断的授業



STEAM教育

# STEAM教育と問い合わせてる授業

## 諸外国ではどのようにして資質・能力の育成を目指しているのか? — 諸外国における資質・能力を育成する学習活動 —

国立教育政策研究所の「資質・能力を育成する教育課程の在り方に関する研究」  
報告書2 諸外国の教育課程と学習活動 平成28(2016)年3月 を基に整理

| 国名               | 特徴的な取組や新たな方向性や<br>資質・能力の育成に向けた授業改善として重視している学習活動                                     |
|------------------|---|
| イギリス<br>(イングランド) | 初等学校では教科横断的トピック学習が多く、活動的学習が取り入れられている。   |
| ドイツ              | 対面型一斉授業からの脱却、個人に対応した授業を推奨。週単位での学習計画による学習の個別化、プロジェクト方式の学習等の展開。                       |
| フランス             | 教科横断的な学習や調べ学習が推奨されている。  |
| フィンランド           | 個に応じた学習と協同的な学習双方を推進。改訂版教育課程基準では、「教科横断的テーマ」が各教科内容に埋め込まれている。                          |
| カナダ              | 教科横断的カリキュラムを通じた資質・能力の育成。  |
| アメリカ             | 履修時間によらず、能力の習得状況によって単位認定を行うところもあるが、数は少ない。<br>ハワーマンス課題による評価を設定して主体的・協働的な探究学習を促す動き。   |
| オーストラリア          | 「個に応じた学習」を推進。IB等特別カリキュラムはACARAが示す基準・手続に基づき認証。                                       |
| 韓国               | 2009年より小・中・高校で「創造的な体験活動」の時間を導入。中学校で進路探索活動など各種体験活動。教科では、討論や課題解決学習を中心に行う「自由学期制度」を実践中。 |

14

# STEAM教育の進め方

## STEM教育の広がりとSTEAM教育

### ○ 統合型のSTEM教育

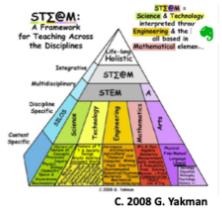
Science、Technology、Engineering、MathematicsのSTEM分野が複雑に関係する現代社会の問題を、各教科・領域固有の知識や考え方を統合的に駆かせて解決する学習としての共通性を持つ。その目的として①科学・技術分野の経済的成长や革新・創造に特化した人材育成を志向するものと、②すべての児童生徒に対する市民としてのリテラシーの育成を志向するものがある。

### ○ STEAM教育—アート、リベラルアーツ、文理の枠を超えた学び—

◆ 初期のSTEAM教育は、統合型STEM教育にArts(デザイン、感性等)の要素を加えたものと解釈できる。Yakman(2008)では、STEAM教育は学問領域を横断して指導する枠組みであると示している。また、STEAM教育は、エンジニアリングとアーツ(言語や歴史などを含む文科)を通して解釈される科学と技術であり、すべては数学的な要素に基づくものであるとする。

◆ 近年は、現実社会の問題を創造的に解決する学習を進めることで、あらゆる問いを立てるため、Liberal Arts(A)の考え方に基づいて、自由に考えるための手段を含む美術、音楽、文学、歴史に関わる学習などを取り入れるなどSTEM教育を広く横断的に推進していく教育(東京学芸大学 大谷 忠氏より)。

◆ 取り扱う社会的課題によって、S-T-E-Mを軸にして、ART/DESIGNやROBOTICS、E-STEM(環境)など様々な領域を含んだ派生形が存在し、さらには国語や社会に関する課題もあり、いわゆる文系、理系の枠を超えた学びとなっている(日本STEM教育学会 新井 健一氏より)。



15

新学習指導要領の趣旨の実現とSTEAM教育について R1.1.O.15 文部科学省

## Goal 1 STEAM教育の推進

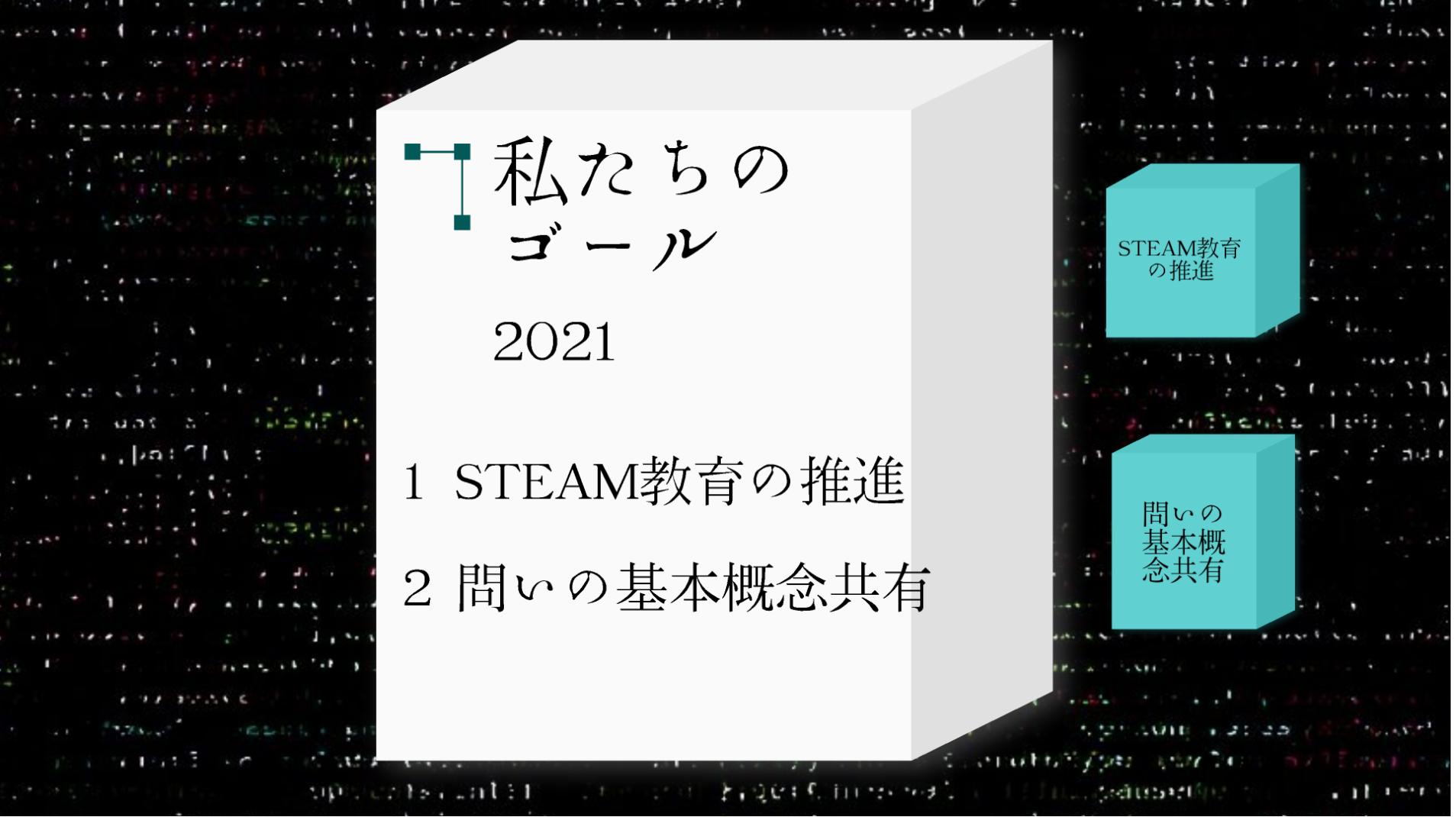
- 1 スクールミッション達成
- 2 学習指導要領との親和性
- 3 STEAM教育は「問い合わせる土台」  
↓  
STEAM教育を実践すれば  
「問い合わせる授業」につながる

問い合わせる授業  
の位置付け

学習指導要領と  
問い合わせる授業

STEAM教  
育と問い合わせ  
る授業

スクールミッション  
と問い合わせる授業



# 私たちの ゴール

2021

- 1 STEAM教育の推進
- 2 問いの基本概念共有

STEAM教育  
の推進

問い合わせ  
の  
基本概念  
共有

## GOAL 2 問いを立てる授業の基本概念共有

### ●1950年代後半

認知心理学 サイモン 情報処理アプローチ

知識の組織化= 認知の中核的特質→学習は知識の習得→**学習者は教師から与えられる商品としての知識を受動的に受容する存在**なのである。（学習の本質 p 48、Mayer 1996）

### ●1970年代～80年代

構成主義 レズニック デコルテ ピアジェ ブルーナー

学習者= 意味形成者= 環境との相互作用を通して、また自分自身の心の構造の再組織化を通して、知識とスキルを能動的に構成している→学習者中心アプローチ→教師は知識の伝達者では無く、生徒の学習上の認知的指導者

### ●20世紀後半

社会構成主義 ヴィゴツキー

認知と学習が、個体と状況の間の相互作用的な活動→「参加」「社会的交渉」→買い物の時に実際に限りなく数的な問題解決をしている。公式テストの状況で紙と鉛筆を用いた方法で取り組んだときには頻繁に間違いをしていたのにかかわらず。

### ●現代の効果のある学習

C S S C 概念

C : Constructive (構成) S : Self-regulated (自己調整)

S : Situated cognition (状況認知) C : Co-operation (協働)

学習の本質  
OECD教育研究革新センター 明石書店  
学びのイノベーション  
OECD教育研究革新センター 明石書店

## GOAL 2 問いを立てる授業の基本概念共有

### ●1950年代後半

認知心理学 サイモン 情報処理アプローチ

知識の組織化= 認知の中核的特質→学習は知識の習得→**学習者は教師から与えられる商品としての知識を受動的に受容する存在**なのである。（学習の本質 p 48、Mayer 1996）

### ●1970年代～80年代

構成主義 レズニック デコルテ ピアジェ ブルーナー

学習者= 意味形成者= 環境との相互作用を通して、また自分自身の心の構造の再組織化を通して、知識とスキルを能動的に構成している→学習者中心アプローチ→教師は知識の伝達者では無く、生徒の学習上の認知的指導者

### ●20世紀後半

社会構成主義 ヴィゴツキー

認知と学習が、個体と状況の間の相互作用的な活動→「参加」「社会的交渉」→買い物の時に実際に限りなく数的な問題解決をしている。公式テストの状況で紙と鉛筆を用いた方法で取り組んだときには頻繁に間違いをしていたのにかかわらず。

### ●現代の効果のある学習

C S S C 概念

C : Constructive (構成) S : Self-regulated (自己調整)

S : Situated cognition (状況認知) C : Co-operation (協働)

学習の本質  
OECD教育研究革新センター 明石書店  
学びのイノベーション  
OECD教育研究革新センター 明石書店

# 問い合わせ

|       | 問う側      | 問われる側    |              |
|-------|----------|----------|--------------|
| 質問    | 答えを知らない  | 答えを知っている | 情報を引き出すトリガー  |
| 発問    | 答えを知っている | 答えを知らない  | 考えさせるためのトリガー |
| 問い合わせ | 答えを知らない  | 答えを知らない  | 創造的対話を促すトリガー |

「問い合わせのデザイン」 安藤勇樹 塩瀬隆之 学芸出版社2020

# 対話 とは

討論 どちらの立場の意見が正しいかを決める話し合い

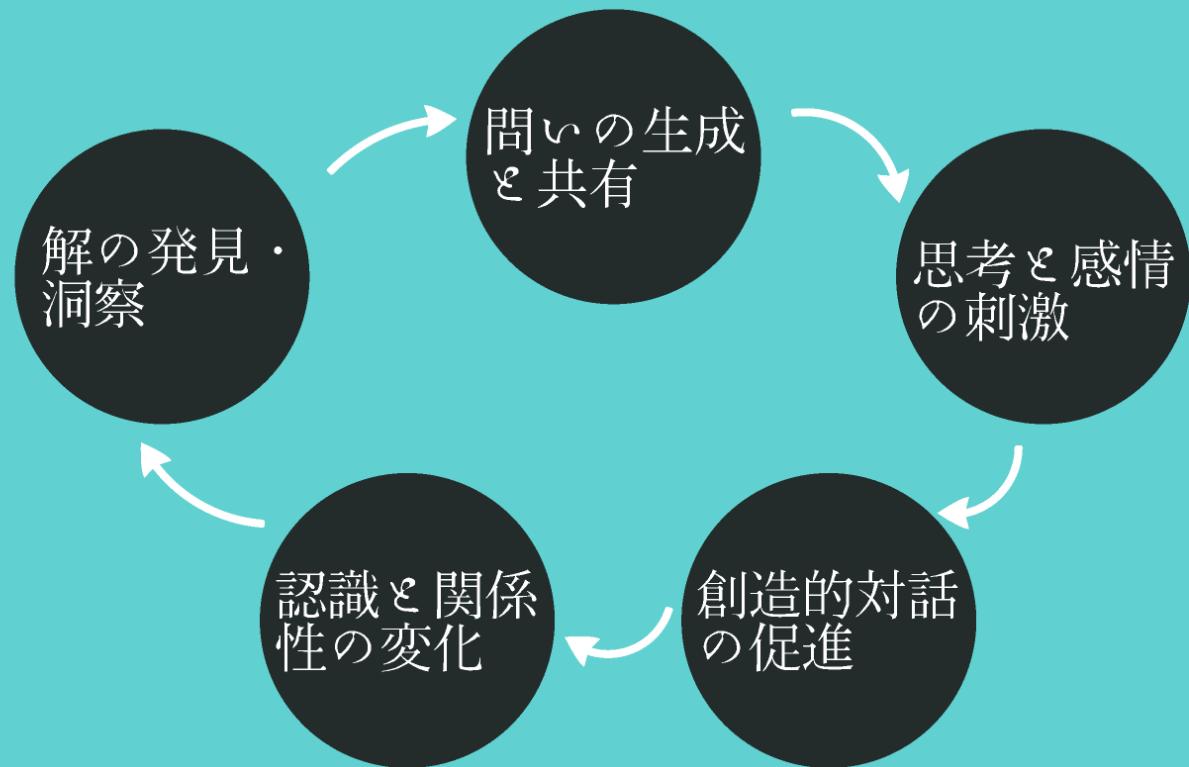
議論 合意形成や意思決定のための納得解を決める話し合い

対話 自由な雰囲気の中で行われる新たな意味づけをつくる話し合い

雑談 自由な雰囲気の中で行われる気軽な挨拶や情報のやりとり

「問い合わせのデザイン」 安藤勇樹 塩瀬隆之 学芸出版社2020

# 問い合わせの基本サイクル



「問い合わせのデザイン」 安藤勇樹 塩瀬隆之 学芸出版社2020

# 問い合わせの基本サイクルとは

「 拷問は正当化できるか? 」 問いの生成と共有

拷問は許されるべきではない。しかし、、、( 思考と感情の刺激)

拷問とは? そこからが拷問? 誰から見て正当化? 一人を拷問した結果、1万人が救われるとしたら? ( 創造的対話)

????? 自分と違う意見もあるんだな～( 認識と関係性の変化)

????? A～ha( 解の発見・洞察)

# 問い合わせの立て方

QFT たったひとつを変えるだけ ダン・ロススタイン

哲学対話 考えるとはどういうことか 梶谷真司

# Question Formulation Technique

Queston Formulation Technique (質問づくりの方法)

身につく力・・・発散思考 収束思考 メタ認知思考  
質問作りの段階

①質問の焦点

②ルール説明(メタ認知思考)

- ・できるだけたくさん質問する
- ・話し合ったり、評価したり、答えを言ったりしない
- ・発言の通りに質問を書き出す
- ・肯定文として出されたものは疑問形に転換する

③質問を出す(発散思考)

④質問を改善する(メタ認知思考、収束思考)

- ・閉じた質問と開いた質問に分類する
- ・閉じた質問を開いた質問に、開いた質問を閉じた質問にする
- ・それぞれの長所・短所について話し合う

⑤質問に優先順位をつける(収束思考)

⑥質問の使い方を検討する(収束思考)

⑦振り返る(メタ認知思考、収束思考)

たった1つをかえるだけ ダン・ロススタイン、ルース・サンタナ 新評論

# 哲学対話

# SAFETY & FREEDOM

哲学対話( 安心安全な場 完全自由な対話)

- ①何を言ってもいい
  - ②否定的な態度をとらない
  - ③聞いてるだけでもいい
  - ④問い合わせるようにする
  - ⑤知識では無く、経験に即して話す
  - ⑥話がまとまらなくともいい
  - ⑦意見が変わってもいい
  - ⑧わからなくなってもいい
- ※輪になって座る

考えるとはそういうことか 梶谷真司 幻冬舎

## GOAL 2 問いを立てる授業の基本概念共有

### ●1950年代後半

認知心理学 サイモン 情報処理アプローチ

知識の組織化= 認知の中核的特質→学習は知識の習得→**学習者は教師から与えられる商品としての知識を受動的に受容する存在**なのである。（学習の本質 p 48、Mayer 1996）

### ●1970年代～80年代

構成主義 レズニック デコルテ ピアジェ ブルーナー

学習者= 意味形成者= 環境との相互作用を通して、また自分自身の心の構造の再組織化を通して、知識とスキルを能動的に構成している→学習者中心アプローチ→教師は知識の伝達者では無く、生徒の学習上の認知的指導者

### ●20世紀後半

社会構成主義 ヴィゴツキー

認知と学習が、個体と状況の間の相互作用的な活動→「参加」「社会的交渉」→買い物の時に実際に限りなく数的な問題解決をしている。公式テストの状況で紙と鉛筆を用いた方法で取り組んだときには頻繁に間違いをしていたのにかかわらず。

### ●現代の効果のある学習

C S S C 概念

C : Constructive (構成) S : Self-regulated (自己調整)

S : Situated cognition (状況認知) C : Co-operation (協働)

学習の本質  
OECD教育研究革新センター 明石書店  
学びのイノベーション  
OECD教育研究革新センター 明石書店

# 問い合わせ

|       | 問う側      | 問われる側    |              |
|-------|----------|----------|--------------|
| 質問    | 答えを知らない  | 答えを知っている | 情報を引き出すトリガー  |
| 発問    | 答えを知っている | 答えを知らない  | 考えさせるためのトリガー |
| 問い合わせ | 答えを知らない  | 答えを知らない  | 創造的対話を促すトリガー |

「問い合わせのデザイン」安藤勇樹 塩瀬隆之 学芸出版社2020

# 対話とは

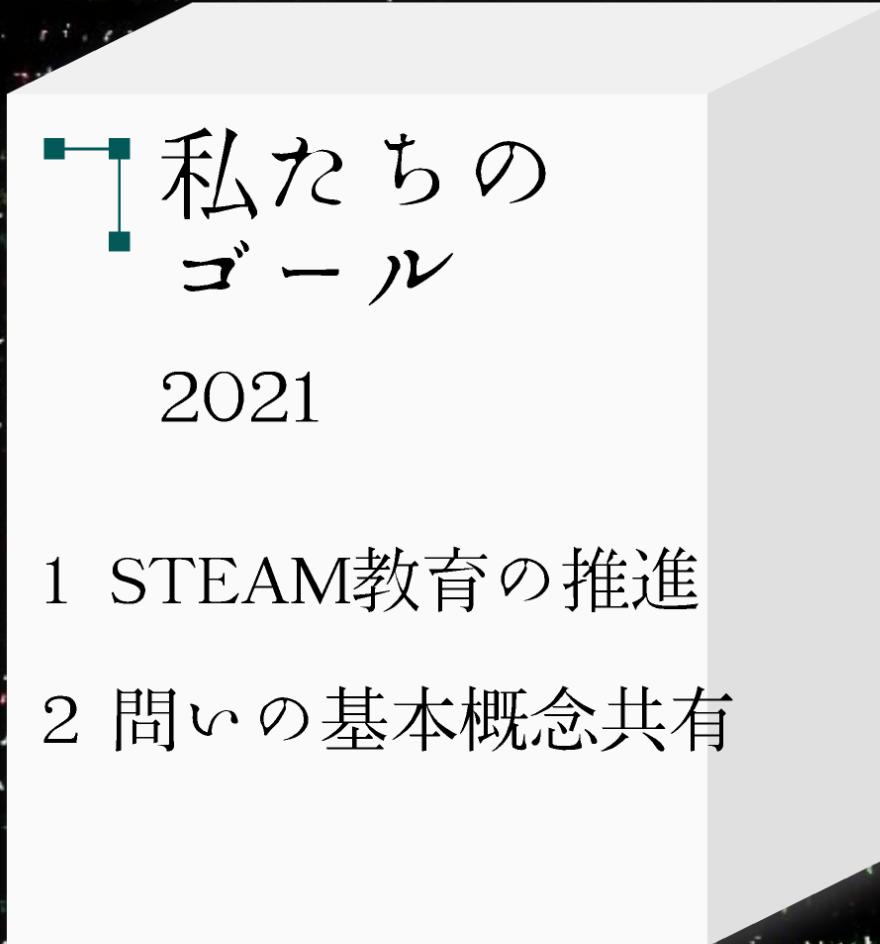
討論 どちらの立場の意見が正しいかを決める話し合い

議論 合意形成や意思決定のための納得解を決める話し合い

対話 自由な雰囲気の中で行われる新たな意味づけをつくる話し合い

雑談 自由な雰囲気の中で行われる気軽な挨拶や情報のやりとり

「問い合わせのデザイン」 安藤勇樹 塩瀬隆之 学芸出版社2020



# 私たちの ゴール

2021

- 1 STEAM教育の推進
- 2 問いの基本概念共有

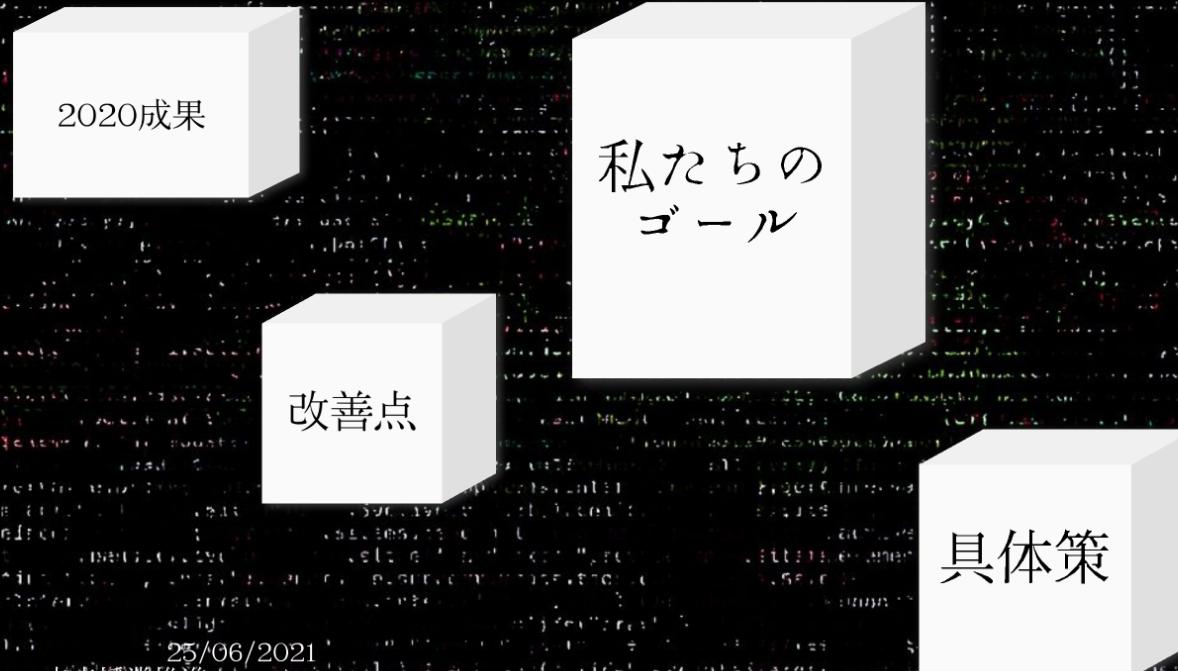


STEAM教育  
の推進



問い合わせ  
の  
基本概念  
共有

# 未来授業研究会 2021



25/06/2021  
未来授業推進リーダー  
東口匡樹

# 具体策

Action 1  
各单元で身に付けさせたい資質能力を明確にする。

Action 2  
見方・考え方が働くようにする。

Action 3  
未来授業通信や自主研修会で「問い合わせ立てる授業」について考える機会を定期的に設ける。

Action 1

Action 2

Action 3

## Action 1

各教科が各单元で、身に付けさせたい資質・能力を明確にする。



創造的思考力(想像力)



課題発見力(感性・探究心)

## Action 1

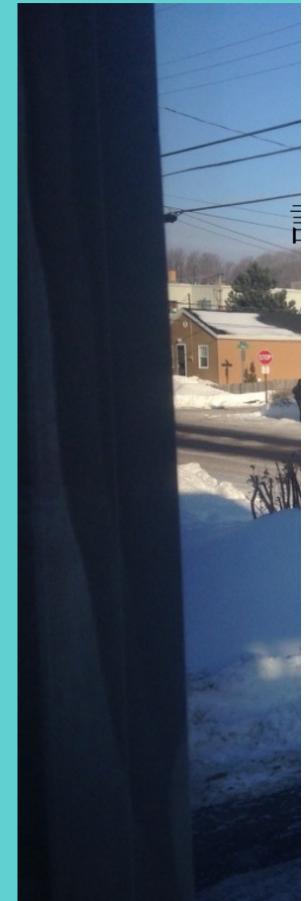
各教科が各单元で、身に付けさせたい資質・能力を明確にする。



創造的思考力(想像力)



課題発見力(感性・探究心)





## Action 1

各教科が各单元で、身に付けさせたい資質・能力を明確にする。



創造的思考力(想像力)



課題発見力(感性・探究心)

# 具体策

Action 1  
各单元で身に付けさせたい資質能力を明確にする。

Action 2  
見方・考え方が働くようにする。

Action 3  
未来授業通信や自主研修会で「問い合わせ立てる授業」について考える機会を定期的に設ける。

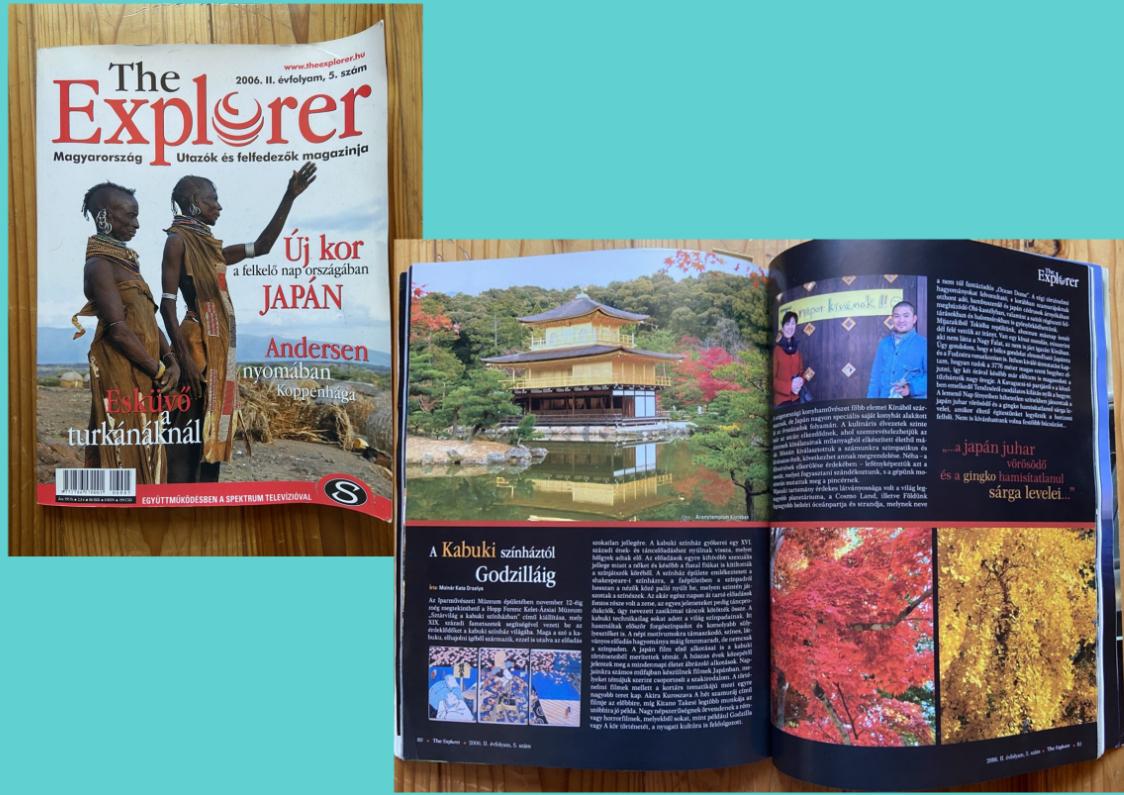
Action 1

Action 2

Action 3

## Action 2

見方・考え方が働くようにする。  
( 未来授業報告書インタビューから )

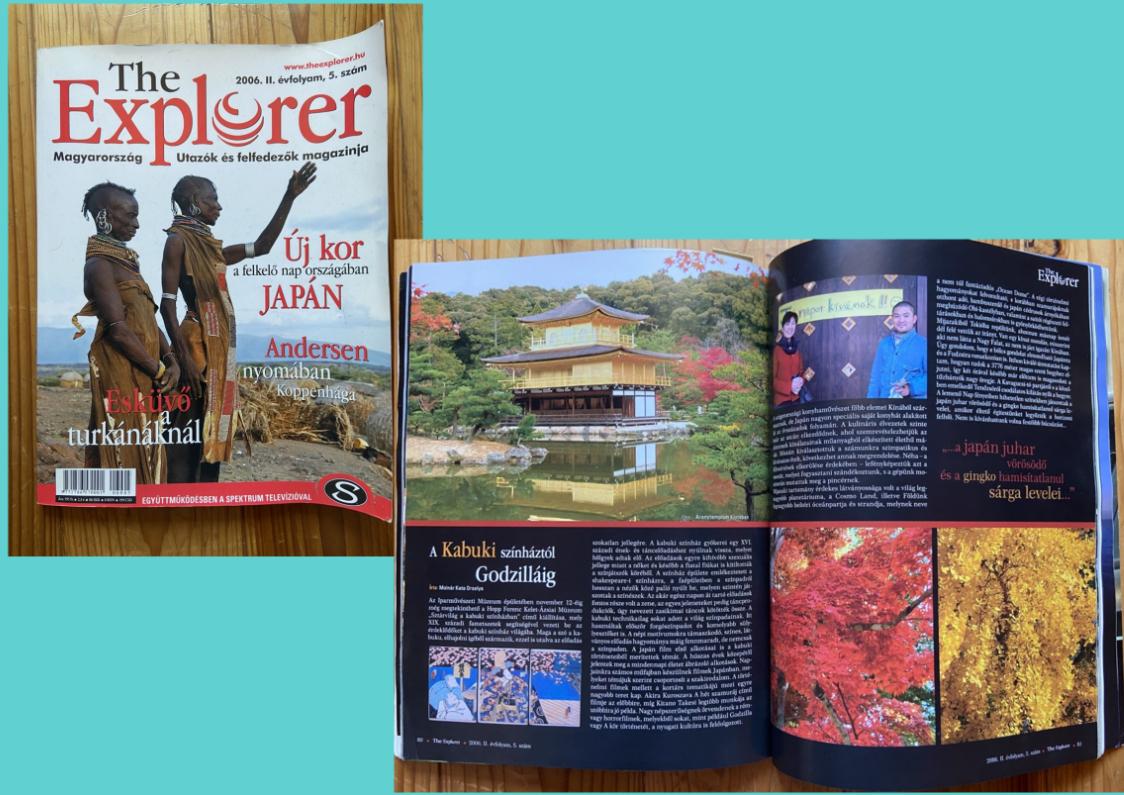


質問の焦点→見方・考え方

「たった一つを覚えるだけ クラスも教師も自立する」 ダシ・ロススタイルン、ルース・サンクナ 2015 新評論

## Action 2

見方・考え方が働くようにする。  
( 未来授業報告書インタビューから )



質問の焦点→見方・考え方

「たった一つを覚えるだけ クラスも教師も自立する」 ダシ・ロススタイルン、ルース・サンクナ 2015 新評論



Uj kor  
ap országában  
**PÁN**  
ndersen  
ában  
ppenhága

ZIÓVAL S

The Explorer

a nem túl fantáziaszínű „Ocean Dome”. A régi utcai raktárak hagyományokat felvették, s körülönböző és bámoszerű és japán cédrusok árnyékában meghúzódó Obi-kastélyban, valamint a saját régészeti fél-társasókban és halomsírokban is gyönyörködtethetünk. Miyazakiból Tokióba repítünk, ahonnan mástápr ismét déli felé vettük az irányt. Van egy kínai mondat, miszerint aki nem láttá a Nagy Falat, az nem is járt igazán Kínában. Úgy gondolom, hogy e bőcs gondolat elmondható lapjára is, hogyha tudok a 3770 méter magas szent hegyhez eljutni, így ke örvával kiegészítő miér előttem is magasodott a tűzhányók nagy fregie. A Karaguesi-tó partjáról a kisebb emelkedő Tendzsiről csodolatos kilátás nyílt a hegyre. A lemenő Nap fényében hihetetlen színeken játszottak a japán juhar vörösödő és a gingko hamisítatlanul sárga levelei...  
„...a japán juhar  
vörösödő  
és a gingko hamisítatlanul  
sárga levelei...”

A szigetországi konyhaművészeti főbb elemei Kínából származnak, de Japán nagyon speciális saját konyhát alkotít ki az évszázadok folyamán. A kulináris elvezetek szinte minden az utcán elkezdődnek, ahol szemrevételezhetjük az ételek kinálatától mifanyagból elkészített élethű májuk. Mindez kiválasztottuk a számunkra szímpatikus és kedveset, következhet annak megrendelése. Néha – a környezet elkerülése érdekében – letenyképeztük azt a szert, melyet fogvatartani szándékoztunk, s a gépünk mondanival mutattak meg a pincereknek.

Miyazaki tartomány érdekes látványossága volt a világ legnagyobb planetáriumá, a Cosmo Land, illetve Földünk legnagyobb beléri óceánpartja és strandja, melynek neve vejet, amikor érettő égettiszket legszörök a horizont felhői. Nem is kíváhattunk volna festőbb bocsáztást...

A kabuki színháztól Godzilláig

írta: Molnár Kata Orsi

Az Iparművészeti Múzeum épületében november 12-én még megtekinthető a Hopp Ferenc Kelet-Ázsiai Múzeum „Szárvilág a kabuki színházból” című kiállítása, mely XIX. századi fametszetek segítségével vezeti be az érdeklődőket a kabuki színház világába. Maga a szó a kabuku, elhaljoni igéből származik, ezzel is utalva az előadások fontos részre volt a zene, az egyes jeleneteket pedig táncprodukciók, úgy nevezett zasikimai táncok kötötték össze. A kabuki technikailag sokat adott a világ színpadainak. Itt használták először forgószínpadot és komolyabb súlyesztőket is. A népi motívumokra támaszkodó, színes, látványos előadás hagyománya máig fennmaradt, de nemcsak a színpadon. A japán film első alkotásai is a kabuki történeteiből merítettek témaikat. A húszas évek közepétől jelentek meg a minden napí életet ábrázoló alkotások. Nápolyainkra számos műfajban készülnek filmek Japánban, melyeket témaik szerint csoportosít a szakirodalom. A történelmi filmek mellett a kortárs tematikájú mozi egyre nagyobbra teret kap. Akira Kurosawa A hét szamuráj című filmje az előzőre, miként Kitano Takesi legtöbb munkája az utóbbira jó példa. Nagy népszerűségnél tövendenek a rém- vagy horrorfilmek, melyekből sokat, mint például Godzilla vagy A kör történetét, a nyugati kultúra is feldolgozott.

80 • The Explorer • 2006. II. évfolyam, 5. szám

81 • The Explorer • 2006. II. évfolyam, 5. szám

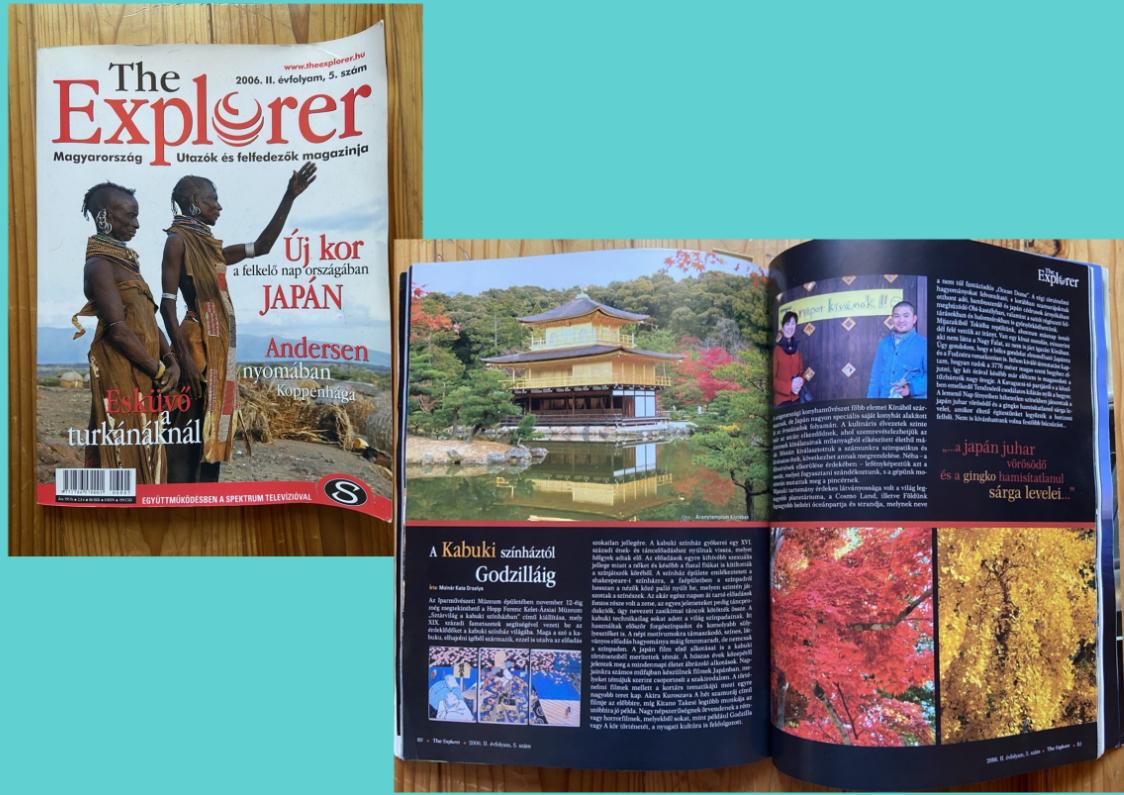


...i konyhaművészet főbb elemei Kínából származnak. A hagyományos kínai ételökben gyakran használt, de leginkább a kínai konyhaművészeti kiállításra kerülő tűzhányók nagy előnye az, hogy a hagyományos tűzhányókban nem találunk olyan vegyszereket, mint a kálium-nitraztum-szulfátot.

a nem túl fantáziai hagyományokat (otthonról adó, bár meghúzódó Objektártásokban és ha Mijazakiból Tokidél felé vettük az aki nem láttá a N. Úgy gondolom, ha és a Fudzsira vontam, hogyan tudjutni, így két órátűzhányók nagy ában emelkedő Ter. A lemenő Nap fénjével a japán juhar vöröse velei, amikor el-

## Action 2

見方・考え方が働くようにする。  
( 未来授業報告書インタビューから )



質問の焦点→見方・考え方

「たった一つを覚えるだけ クラスも教師も自立する」 ダシ・ロススタイルン、ルース・サンクナ 2015 新評論